

記事翻訳における生成AI利用とスコープ

AI翻訳は商業的記事翻訳に利用できるのか？
できるとすれば、どのように？
できないのなら、それはなぜか？

プロ翻訳者の 岩坂 彰氏 をお招きし、AI時代の翻訳現場の実態をお話しいただきます。実例をもとに翻訳の理論と実際について考えます。

日時：2023年11月14日（火）15:10～16:40

場所：B313

講師：岩坂 彰氏（プロ翻訳者）

※参加費無料、申し込みは fumiko@kobe-u.ac.jp（藤濤）まで

登壇者紹介

岩坂 彰

ノンフィクション、およびジャーナリズム分野の翻訳家。京都大学文学部哲学科卒業後、出版社の編集者を経て翻訳家に。報道記事に加え『快感回路』（河出書房新社）や『嗅ぐ文学、動く言葉、感じる読書—自閉症者と小説を読む』（みすず書房）をはじめ多数の出版翻訳を手掛ける。また、大学や翻訳学校で翻訳教育のクラスも担当している。

